

— 第63号 —

2019. 10. 23

ちく せい

筑西市

議会だより



目 次	
議決一覧表	2～4ページ
人事紹介・行政視察来市	4ページ
決算特別委員会	5ページ
緊急質問	6ページ
議案質疑	6～8ページ
一般質問	9～18ページ
市民記者との交流・新人議員等研修	18ページ
市民の声・永年勤続表彰・次期定例会予定・議会日誌	19ページ
議会報告会開催のお知らせ・編集後記	20ページ

令和元年第3回定例会 全会一致で可決した案件		(令和元年9月4日開会)	
件名	内容	結果	
報第8号	処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて)	笠間市内で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
報第9号	処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて)	折本地内で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
報第10号	処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて)	下館駅前駐車場で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
報第11号	処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて)	下館中学校の部活動中に起きた物損事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
報第12号	処分事件報告について(筑西市介護保険条例の一部を改正する条例)	平成31年4月1日から介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部が改正されたことに伴い、消費税率の引上げによる増収分を財源に、所得の少ない第1号被保険者に対する介護保険料の軽減措置を強化するため、所要の改正をするもの	承認
議第12号 議第15号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員が任期満了となるため、委員の推薦について議会の意見を求めるもの	推薦に同意
議第17号	町の区域を新たに画すること等について	下館結城都市計画事業八丁台土地区画整理事業の施行に伴い、中館、岡芹及び小林地内の字の区域を変更するもの	原案可決
議第18号	土地の取得について	八丁台土地区画整理事業による調整池整備用地として、土地を取得するもの	原案可決
議第19号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	新たに訪問型家庭教育支援員並びに訪問型家庭教育支援推進協議会の会長及び委員の報酬の規定を加えるため、条例を改正するもの	原案可決
議第20号	筑西市印鑑条例の一部改正について	住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令(令和元年政令第26号)の公布に伴い、本市の印鑑登録に係る事項に旧氏を加える等の所要の改正をするため、条例を改正するもの	原案可決
議第21号	筑西市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴い、所要の改正をするため、条例を改正するもの	原案可決
議第22号	筑西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び筑西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の公布に伴い、教育・保育に係る施設の運営等の基準について所要の改正をするため、条例を改正するもの	原案可決
議第23号	筑西市子どものための教育及び保育に関する利用者負担額を定める条例及び筑西市立幼稚園条例の一部改正について	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の公布に伴い、幼児教育・保育の無償化について所要の改正をするため、条例を改正するもの	原案可決
議第24号	下館結城都市計画事業八丁台土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について	八丁台土地区画整理事業に係る清算金の分割徴収に係る利率を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの	原案可決
議第27号	筑西市墓地の設置及び管理に関する条例の一部改正について	公共施設使用料の適正化に関し、明野墓地等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの	原案可決
議第38号	令和元年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	国民健康保険調整交付金の決定に伴い、歳入歳出それぞれ799万9千円を追加するもの	原案可決
議第39号	令和元年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	平成30年度決算に伴い、繰越金・一般会計への繰出金が確定したため、歳入歳出それぞれ1,699万2千円を追加するもの	原案可決
議第40号	令和元年度筑西市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	霞ヶ浦流域内の下水道接続を促進するための補助金の増額等により、歳入歳出それぞれ1,784万円を追加するもの	原案可決

令和元年第3回定例会 全会一致で可決した案件		(令和元年9月4日開会)
件名	内容	結果
議案第41号 令和元年度筑西市介護保険特別会計補正予算(第1号)	平成30年度決算に伴い、介護給付費等が確定したため、前年度繰越金、国・県・社会保険診療報酬支払基金への返還金や基金積立金、一般会計繰出金等、歳入歳出それぞれ4億1,952万8千円を追加するもの	原案可決
議案第42号 令和元年度筑西市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	平成30年度決算に伴い、繰越金が確定したため、歳入歳出それぞれ111万1千円を追加するもの	原案可決
議案第43号 平成30年度筑西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	平成30年度水道事業会計で生じた未処分利益剰余金を資本金に組み入れるもの	原案可決
認定第2号 平成30年度筑西市水道事業会計決算認定について	平成30年度水道事業会計の決算を認定するもの	原案認定

令和元年第3回定例会 賛否が分かれた案件	
議員名	議決結果
中座 敏和	○
小倉ひと美	×
三澤 隆一	○
藤澤 和成	○
森 正雄	○
保坂 直樹	○
田中 隆徳	○
稲川 新二	○
小島 信一	×
大嶋 茂	○
津田 修	○
石嶋 巖	×
増淵 慎治	○
仁平 正巳	—
眞次 洋行	×
尾木 恵子	×
外山 壽彦	○
箱守 茂樹	○
堀江 健一	○
秋山 恵一	○
榎戸甲子夫	○
赤城 正徳	○
三浦 譲	×
鈴木 聡	×
議案第16号	○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ — × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 原案可決
議案第25号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第26号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第28号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第29号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第30号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第31号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第32号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第33号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第34号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第35号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第36号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
議案第37号	○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ × ○ — × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案可決
認定第1号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ — ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × 原案認定
請願第1号	継続審査（閉会中の委員会における審査、又は調査ができるもの）
議員提出議案第3号	継続審査（閉会中の委員会における審査、又は調査ができるもの）
議員提出議案第4号	継続審査（閉会中の委員会における審査、又は調査ができるもの）

※ ○＝賛成、×＝反対。仁平議長は採決には加わりません。

議案第16号：和解に関する事及び損害賠償の額を定めることについて
 市が平成31年1月7日、市内在住個人に売却した土地の地中に、農業用ビニール、コンクリート片、アスファルト片などの廃棄物が残置されていたことについて、相手方と示談し、損害賠償金を支払うことで和解するもの

議案第25号：筑西市コミュニティプラザ条例の一部改正について
 公共施設使用料の適正化に関し、コミュニティプラザの使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第26号：筑西市総合福祉センター条例等の一部改正について
 公共施設使用料の適正化に関し、総合福祉センター等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 28 号：筑西市立生涯学習センター条例等の一部改正について

公共施設使用料の適正化に関し、市立生涯学習センター等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 29 号：筑西市立図書館条例等の一部改正について

公共施設使用料の適正化に関し、市立図書館等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 30 号：筑西市立体育館条例等の一部改正について

公共施設使用料の適正化に関し、市立体育館等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 31 号：筑西市明野農産加工施設条例及び筑西市宮山ふるさとふれあい公園条例の一部改正について

公共施設使用料の適正化に関し、明野農産加工施設等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 32 号：筑西市下館駐車場条例及び筑西市新治駐車場条例の一部改正について

公共施設使用料の適正化に関し、下館駐車場等の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 33 号：筑西市自転車等駐車場条例の一部改正について

公共施設使用料の適正化に関し、自転車等駐車場の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 34 号：筑西市農業集落排水処理施設使用料条例の一部改正について

農業集落排水処理施設の使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 35 号：筑西市下水道条例の一部改正について

下水道使用料の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 36 号：筑西市水道事業給水条例の一部改正について

水道料金、手数料等の額を改める等の所要の改正をするため、条例を改正するもの

議案第 37 号：令和元年度筑西市一般会計補正予算（第4号）

議案第 16 号に関わる損害賠償金、令和 2 年度に実施予定のマイナンバーカードを活用した自治体ポイント活用事業の準備、幼児教育・保育の無償化、生活道路等の維持補修用原材料費等により、歳入歳出それぞれ 5 億 5,795 万 8 千円を追加するもの

認定第 1 号：平成30年度筑西市一般会計及び特別会計決算認定について

平成 30 年度一般会計及び特別会計の決算を認定するもの

請願第 1 号：教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるもの

議員提出議案第 3 号：最低賃金の大幅な引き上げを求める意見書（案）の提出について

大幅な最低賃金の底上げを要望する意見書を国に提出するもの

議員提出議案第 4 号：新規就農者支援の拡充を求める意見書（案）の提出について

農業次世代人材投資事業の充実を求める意見書を国に提出するもの

人事紹介

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員 4 名が任期満了となるため、人権擁護委員会法の規定により議会の意見を求められ、次の方の推薦に同意しました。

為我井 徹（再任）
筑西市甲 7 6 4 番地 1

菊地 達也（再任）
筑西市乙 5 5 0 番地

増山 勉（新任）
筑西市女方 46 番地 1

野口 百合子（新任）
筑西市下岡崎 丁目 5 番地 13

行政視察来市

行政調査のため、次の議員が来訪されました。

○ 8 月 28 日

下妻市議会

経済建設委員会（7 名）

▽道の駅グランテラス筑西の整備経過及び施設概要について

決算特別委員会



決算特別委員会が、9月20日、24日の2日間開かれ、平成30年度の一般会計、特別会計及び企業会計決算について、いずれも認定すべきものと決しました。また、26日の本会議においても原案のとおり認定されました。委員会での主な審査の内容は下記のとおりです。(審査順)

【決算特別委員会委員】

- ◎津田 修 ○三澤 隆一
- 中座 敏和 小倉ひと美
- 藤澤 和成 田中 隆徳
- 小島 信一 石嶋 巖
- 真次 洋行 榎戸甲子夫
- 赤城 正徳 三浦 謙
- (◎委員長 ○副委員長)

- ▼市長公室
 - ・ 企業誘致の効果
 - ・ 筑西市魅力発信事業
 - ・ コミュニティ助成事業
- ▼総務部
 - ・ 庁舎維持管理費
 - ・ 正職員と臨時職員
 - ・ 公用車運行事業
 - ・ 顧問弁護士委託



筑西市役所

- ▼企画部
 - ・ 移住定住促進事業
 - ・ 公共交通対策事業
 - ・ 常総北線施設整備支援事業
 - ・ 繰越金
- ▼税務部
 - ・ 茨城租税債権管理機構参画事業
 - ・ 固定資産税賦課事務費
 - ・ 滞納者対応
 - ・ 過誤納付還付事業

- ▼市民環境部
 - ・ 空家対策事業
 - ・ 道路側溝清掃事業
 - ・ LED防犯灯移行推進事業
 - ・ 防災行政無線維持管理経費



防災行政無線

- ▼保健福祉部
 - ・ 西部医療機構運営支援事業
 - ・ 民生委員、児童委員関係費
 - ・ 夜間休日一次救急診療所運営費
 - ・ 新中核病院整備事業
- ▼こども部
 - ・ 私立保育所等施設整備費補助事業
 - ・ 多子世帯保育料軽減事業
 - ・ 不妊治療費助成事業
 - ・ 婚活支援団体応援事業
- ▼経済部
 - ・ 観光資源開発事業
 - ・ 農業人材力強化総合支援事業
 - ・ 中小企業金融対策事業
 - ・ 有害鳥獣駆除事業

- ▼土木部
 - ・ 道路維持補修事業
 - ・ 鬼怒川緊急対策プロジェクト関連事業
 - ・ 市営住宅維持補修事業
 - ・ 道の駅整備事業

- ▼上下水道部
 - ・ 下水道企業会計移行事業
 - ・ 水道事業会計
 - ・ 公共下水道事業特別会計

- ▼教育委員会
 - ・ 歴史・文化資源活用推進事業
 - ・ 学校給食無償化
 - ・ 体育施設管理運営事業
 - ・ 小学校施設環境整備改修事業



- ▼農業委員会
 - ・ 農地の利用状況等調査事業

緊急質問

9月9日に森議員が※緊急質問を行いました。

質問の要旨は次のとおりです。

※緊急質問：災害等の緊急、突発的な出来事の発生など、即刻質問する必要がある場合等に、議会の同意を得て行う質問。

【森正雄議員】

9月9日未明に上陸した台風15号に係る市の対応、被害等の報告を受けたが、実りの秋の今、農作物の被害が非常に心配である。稲の倒伏、梨の落下も散見されたが、この被害状況をどのような形で調査し、対応していくのか。

【経済部長】

朝方、関本地区を回り、部分的に稲の倒伏、梨の落下を確認した。今後、水田農業振興課、農政課、JAで協議し、現場の調査をする段取りとなっている。現在、調査段階なので、被害状況はこれから明らかになっていくと思われる。

議案質疑

第3回定例会に提出された議案に対する質疑の主なものは次のとおりです。

議案第37号

問 行政代執行費用の回収について

【森正雄議員】

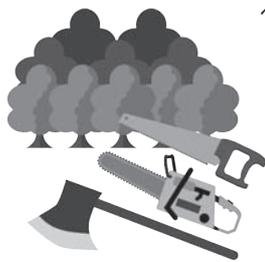
空家等対策事業の樹木剪定伐採委託料の財源は、諸収入の行政代執行費用収入が充てられている。これは樹木剪定等を本来すべき当事者から徴収すると考えるが、回収できなかった場合の措置は。

【市民環境部長】

行政代執行法では、措置を命ぜられた者に対して、行政代執行に要した費用の納付を命じている。納付の命令を受けた者が命令に従わず、督促状を發出しても納付がない場合は、財産調査をして、回収可能な財産が見つければ強制徴収を行うが、見つからない場

問 区画整理調整池整備用地の取得

合は滞納処分執行停止を行う。本案件は土地の名義者と措置を命じられた者が同一人物であるため、最終的には不動産を差し押さえ、公売による費用回収が見込めるものとする。



議案第18号

【真次洋行議員】

開発行為や造成をする場合、当初計画の図面があり、どこに何をつくるか想定しているが、今回計画の後に議案が提出された理由は。

【土木部長】

当初の基本設計で調整池予定地として位置づけられていたもの。調整池を深くし、必要な面積を少なくする案もあったが、予定地の地下水位が高く、調整池内に地下水が流入し、周辺農地等に影響が出る可能性もあった。このことから堤体盛土を採用した構造で面積を検討し、取得しようとするものである。

【真次洋行議員】

八丁台土地区画整理事業の当初計画、また最終的にどのくらいの費用がかかるのか。

【土木部長】

平成元年に積算した当初事業計画では85億円、今現在は148億円。また換地処分の関係で、完了は令和6年度であるが、ここ数年で終わらせる計画で事業を進めている。

議案第16号

問 和解と損害賠償について

【藤澤和成議員】

賠償金の支払いでなく、代替地の検討はしなかったのか。

【総務部長】

検討はしたが、同じような土地を見つけ出すことが困難であり、仮に土地を見つけても、相手がその土地を気に入るかの問題もあった。

【藤澤和成議員】

市で埋設物の撤去を行うことは検討したか。

【総務部長】

所有権は相手方に移動しており、市が撤去工事を行うには相手方の要請と同意が必要だが、その求めはなかった。

【藤澤和成議員】

瑕疵担保責任の弁護士の見解は。

【総務部長】

契約書にあるのは、軽微な瑕疵についてであり、今回は試掘で相当量の埋設物が発見されたため、この条項には当たらないとの判断であった。

議案第25～33号

問 公共施設使用料の考え方は

【小島信一議員】

なぜ使用料を取るのか。

【総務部長】

施設の維持管理経費の一部を負担してもらうためであるが、全てを使用料収入で賄うことはできない。不足分は税金で賄われ、利用しない人も負担することになる。受益者負担の原則により使用料として負担していただく。

【小島信一議員】

公共施設の維持管理費用に対する使用料収入の割合は。

【総務部長】

今回の使用料改定対象施設では、平成29年度決算で約6.4%になる。

【小島信一議員】

この割合は適正なのか。

【総務部長】

今回の使用料適正化は、合併以来の地域不均衡の是正と消費税率引き上げに伴うもの

で、維持管理費用の割合から算定したものではない。

議案第30号

問 高齢者や障がい者の利用料金減免は

【三澤隆一議員】

体育施設等の利用料金については高齢者や障がいのある方は免除、減免の対象にならないのか。

【教育部長】

高齢者や障がい者の利用区分としては個人となる。あけの元気館や美術館等は個人利用となるため減免の対象となっているが、体育施設、公民館等の減免は団体を対象とした規定となる。体育施設であれば、その方が体育協会に加盟していれば免除になる。個人利用のできるトレーニング室等は高齢者や障がい者の規定があるものとならないものがある。今後、スポーツ推進審議会や体育協会等の利用団体の方々と、適正な減免措置やそ

の運用も含め、公正で公平な取り扱いができるよう検討していく。

議案第37号

問 子育て支援への本市独自の施策は

【三浦讓議員】

満3歳以上の保育園児等の副食費は、保育料無償化の対象外となり、保護者の負担となった。副食費の無料化のため、市独自に子育て支援に手厚く予算を振り分けるべきではないか。

【市長】

人口10万人に対する施策の中で、子育て世帯への援助をしっかりとしていかなければならないと考えるが、副食費を完全に無料化した場合、月820万円、年間1億円近い予算が必要となるため思案中である。

【三浦讓議員】

子育て支援を看板に掲げる本市が他の市町村に先駆け、一歩踏み出すことは必要だ。子

育て支援に対する他の自治体との差別化についての考えは。【市長】

4月に人口対策部、こども部を設置し、6月には県内初となるこども家庭支援総合拠点を併設した子育て世代包括支援センターを母子保健課内に立ち上げた。

議案第37号

問 地域資源保全事業について

【小倉ひと美議員】

地域資源保全事業とはどのような事業なのか。

【経済部長】

農地・農道・水路の保全・自然環境の保全・良好な景観形成など、農村の持つ多面的機能の維持活動の支援を組織に行うものである。

【小倉ひと美議員】

この事業の対象団体、組織の選定はどのような方法か。

【経済部長】

選定は行わず、事業計画、活

動計画に基づき、継続的に良好な運営ができる組織の要望や申請により交付している。

【小倉ひと美議員】

各組織や団体への市のサポートは十分か。

【経済部長】

かなりの件数があり全組織を回るのは厳しい。組織の活動計画に基づいてやっていただいているが、高齢化や後継者不足により作業回数が減るのは残念であるが、これからも適切な維持管理をしていただくよう協議したい。

議案第19号

問 訪問型家庭教育支援員の役割とは

【石嶋巖議員】

訪問型家庭教育支援員の想定人数は。

【教育部長】

今年度については、4名を予定している。

【石嶋巖議員】

訪問型家庭教育支援員の具体

的な仕事の内容は。

【教育部長】

具体的な仕事は3つある。1 つ目は、保護者からの相談への対応。子育て、家庭教育に関する悩み・不安に耳を傾け、必要な助言を行う。2 つ目は、情報の提供。保護者対象の学習機会や交流の場の情報、活動拠点における取り組みの情報等の提供を行う。3 つ目は、専門機関への橋渡し。支援員だけでは対応できない専門的なケースは、問題を深刻化・長期化させることもあるため、必要に応じて児童相談所や学校等との連携、橋渡しなどをする。



議案第16号

問 産業廃棄物発見の経過について

【鈴木聡議員】

売却した市有地の第1回目の試掘の結果は。

【総務部長】

11カ所中8カ所から埋設物が発見された。

【鈴木聡議員】

1回目と2回目の試掘で何が出土したのか。

【総務部長】

最初の試掘は4月19日で、農業用ビニール、コンクリート片、アスファルト片、トタン、空き缶、空き瓶、プラスチック容器、菓子の袋などの廃棄物が出土し、2回目は6月5日、重機で5カ所試掘して前回同様のものが出土した。

【鈴木聡議員】

地権者がこれらを撤去し、基礎工事が始まったのか。

【総務部長】

試掘で出土した農業用ビニール等は市で処分した。全部の土地を試掘し、全てを撤去してから工事を始め、全体的にはできない状況であったため、撤去せずに工事が続けられた。

一般質問

市政全般に関する一般質問は9月6日、9日、10日、11日、12日の計5日間にわたって行われ、18人の議員が質問をしました。
その主なものは次のとおりです。

『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求める「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



藤澤議員

RPA※導入までのスケジュールは

職員説明、業務調査、試験運用を経て
1～2月に検証・業務選定予定

【議員】 RPA導入の進捗は。

【企画部長】

6月下旬にRPA製品のデモンストレーションを実施し、操作方法や動作を確認した。8月には導入済みの自治体への調査と総務省の導入検討勉強会へも参加した。

【議員】

庁内ヒアリングは。

【企画部長】

RPA導入に対する職員の意識の醸成と共有を図る職員説明会と適用作業についての業務調査を実施後、関係課へヒアリングする。

【議員】

効果が見込まれる事務作業の抽出は。

【企画部長】

庁内ヒアリングの結果を精査し抽出していくが、他市では税情報や児童手当関係事務を抽出している事例が多い。

【議員】

導入までのスケジュールは。

【企画部長】

9月～10月に職員説明会と業務調査、11月～12月にかけて試験運用、来年1～2月の検証後に次年度導入業務の選定を行う。

【議員】

予算規模は。

【企画部長】

1業務当たり120万円程度、3業務程度でのスタートを想定している。

※RPA：ロボティック・プロセス・オートメーションの略で、これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアで自動化する仕組み。



他の質問

- ▼人口減少対策
- ▼公共施設包括管理
- ▼窓口サービス

ほか

地域住民ボランティアによる 新たな交通サービスの検討は



三澤議員

住民負担など持続可能な交通施策か検討していく

【議員】
市内3つのバス路線の年間費用について伺いたい。

【企画部長】
広域連携バスと地域内運行バス2路線の運行経費の合計4,815万4千円から、運賃収入、国庫補助金、県補助金を合わせて2,016万4千円を引くと、市負担分が2,799万円である。こちらに本年度の道の駅循環バスの運行経費予算分1,429万円を加えると、全体で市負担分が4,228万円である。

【議員】
自治会参加型のバスとして、新たなサービスが全国各地で動き出している。市と地域住民が連携して、住民ボランティアがローテーションを組んで運転をしている。市は車両の無償提供、燃料の負担、そして補助金の交付を行う。運転手がボランティアであれば、大

きなお金はかからない。まずモデルケースをつくり、それを基に当市全体に広げていく事が重要ではないか。

【企画部長】
ボランティアでドライバーを担う住民の負担と、当市の移動需要の状況などを鑑みると、持続可能な交通施策として位置づけるためには、今後公共交通施策の中で十分検討していきたい。



他の質問

- ▼ちくせい健康づくり都市宣言
- ▼健康づくりと医療費削減策
- ▼登下校時の不審者対策
- ▼いじめ対策

市独自事業として0・1・2歳児の 幼児教育・保育の無償化を



小倉議員

可能な限りの事業を考えるが、予算には限りがある

【議員】
10月から幼児教育・保育の無償化がスタートする。この制度の概要は。

【こども部長】
幼稚園、認可保育所、認定こども園等を利用する3歳以上の全ての子供たちの利用料が無償化される。0歳から2歳までの子供たちは、住民税非課税世帯を対象として利用料が無償化される。認可外保育所や一時預かり事業、病児保育事業などの子育て支援事業については、保育の必要性が認定された場合に、金額の上限はあるが、無償化の対象となる。

【議員】
子育て支援の一環として、市独自に0・1・2歳児全ての利用料を無償化することはできないのか。

【こども部長】
子育て世帯のために、可能な限りの事業を考えているが、予算には限りがあるものなので

【議員】
ご理解いただきたい。仮に無償化すると、どのくらいの経費が必要なのか。

【こども部長】
3歳未満は、3歳以上に比べて保育料がかなり高くなっている。人数が少ないにしても、かなりの額が必要になると思う。



他の質問

- ▼西部メディカルセンター
- ▼下館祇園まつり
- ▼婚活支援

軽減税率制度に対する市の支援が必要では



大嶋議員

商工団体と連携し、これまでの補助金などの活用で支援していく

【議員】

10月1日から、消費税の軽減税率制度が実施される。この制度については、内容がわかりづらい。市で相談窓口を設置する必要があるのでは。

【経済部長】

市では、相談窓口を設置していないが、相談については、税務署で対応している。

【議員】

商工会や商工会議所などでも相談を行っているようだが、これはあくまでも事業者向けの相談である。税務署と連携をして一般市民向けの相談窓口を設置すべきと考えるが。

【経済部長】

市での相談窓口の設置の予定はないが、軽減税率制度の広報などは検討したい。

【議員】

小売店などの事業者は、この軽減税率制度に対応するレジの購入など負担がかかる。国の補助制度はあるが、

市でも商業の活性化のために支援する必要があるのでは。

【経済部長】

市としては、国の補助制度を広く周知するとともに、これまで実施してきた商業活性化事業補助金などを活用しながら支援していきたい。



他の質問

▼食品ロス削減

▼「急発進防止装置」補助

▼マイキープラット

▼フォーム事業

▼公共施設のキャッシュレス化

▼受動喫煙対策

▼玉戸・一本松沿線の都市計画見直し

▼NIE制度(学校での新聞の教材活用)

多目的運動場で、まちおこし、活性化を



榎戸議員

関係部署間の協議を指示した

【議員】

多目的運動場調査の報告書がまとまった。この調査結果を受け、今後どういう進め方をするののか。

【市長】

人口減少が進み厳しい状況の中で、交流人口を増やす意味でも多目的施設は非常に大切である。予算や管理など多くの問題もあり、まずは、関係部署間での協議を指示したところである。

【議員】

スポーツ施設は交流人口を増やし、人口減少を食い止め、まちの活性化につながると思われるが、予算を懸念する部分もある。市単独では到底無理であるが、中途半端なものでは、効果は望めない。民間を活用したPFIや国、県に対しての働きかけなど、予算について、どのように考えているののか。

【市長】

多目的施設は、多額の

予算が必要であり、多くの市民の方が賛同しなければできない施設である。市単独では難しく、整備の際には、国・県など多方面から予算を集めなければならない。

【議員】

スタジアムができれば、まちの活性化になる。スポーツ分野でまちおこしを行い、まちの活性化を図っては。

【市長】

病院や道の駅の建設の際と同様に、市民の皆様から選ばれた議員に相談しながら、一丸となってやっていかなければと思う。



他の質問

▼東京オリンピックでの合宿地誘致

▼ふるさと納税

医師会と西部メディカルセンターの連携に努力してほしい

医師会の先生方と病院が手を結んでいけるよう
一生懸命努力したい



鈴木議員

【議員】

西部メディカルセンターは開院から約1年経つ。病院の経営として外来・入院数の現状をどう捉えているか。

【保健福祉部長】

8月実績で外来が1日345.4人、入院が148.7人。中期計画の目標は外来435人、入院225人なので、まだまだ足りない。医療スタッフの確保等を進め、早急に入院・外来患者数を確保し、そして医療収益の確保に努めたい。

【議員】

空きベッドがあっても人手がなく、入院患者を増やせなければ経営はとても厳しくなる。空きベッドについてどう考えていくのか。

【市長】

病院の収支は入院患者数が大きなウエートを占めるが、250床あるのに150人しか入院できない。看護師が足りないのも一因であり、今後看護師をしつ

かり採用しなくてはいいけないと考える。

【議員】

病院と医師会との関係がうまくいっていないように思う。地元医師会からの患者の紹介が重要であり、双方の連携がうまくいかなければ、入院患者も増えない。市長にはその仲を取り持つてもらいたい。

【市長】

地域の方々の生命を守るべく、ようやくできた病院である。医師会の先生方と病院がもっとしっかりと手を結んでいけるよう一生懸命努力したい。



西部メディカルセンター

- ▼ 他[■]の質問
- ▼ 空き家対策
- ▼ 人口減少対策
- ▼ 子育て支援

バス、デマンドタクシー以外の交通も検討を

現行の公共交通を検証したうえで検討する



三浦議員

【議員】

ひたちなか市では、介護施設が高齢者の買い物や送迎を無料で行い、市が補助を出している。このように高齢者の外出支援の多様化がこれから進むと思う。筑西市も、今のバスとデマンドタクシーの二本立てだけに固定せず、情報収集、分析が必要であると思うが。

【企画部長】

公共交通では、無償ボランティアの場合、許可が要らないが、有償の場合は今のデマンドタクシーのエリアからその運行区域を外しなくてはならない制約がある。今後第2次公共交通網形成計画で、十分検討したい。

【保健福祉部長】

有償になるが、介護保険制度で買い物援助、社会福祉協議会では家事援助事業を行っている。

【議員】

西部メディカルセンターで、ある年配者が

ら、「1週間に1回いいからここにバスがあれば、それに合わせて予約がとれるから助かる」と言われた。曜日運行なら運行地域が広がるので検討の余地があるのではないか。

【企画部長】

合併当初、福祉巡回バスを路線ごとに週に数日運行していたが、利用者数が少なく廃止した。一般的には、毎日決まった時間にバスが来ないと利用が見込めない。まず現行の公共交通を利用していただいたうえで、曜日運行については今後検討したい。



- 他[■]の質問
- ▼ 地産地消・食育推進
- ▼ 「健康づくり都市宣言」の活用
- ▼ 公共施設包括管理委託の状況

高速バス「桜川・筑西ライナー」の 利用状況、利活用は



中座議員

当市の魅力アップ、特産品の販路拡大への利活用を図る

【議員】

高速バス「桜川・筑西ライナー」が7月23日から運行開始されたが、現在の利用状況はどうか。

【企画部長】

運行事業者である茨城交通株式会社によると、7月23日から8月22日までの利用者数は、上り・下りとも約300人とのことである。このうち、道の駅グランテラス筑西から利用されている方が約47%、下館駅南口から利用されている方が約30%となっており、全体の7割強が筑西市からの利用となっている。

【議員】

第2回定例会の質問の時「朝、収穫した野菜を、高速バスを利用して都内へ輸送するなど、コストを抑えた地場産品の販路拡大を期待できる。今後、道の駅と連携しながら積極的に利活用を図っていききたい」

と答弁があったが、どのような利活用を検討しているのか。

【企画部長】

道の駅循環バスやコミュニティサイクルなど公共交通メニューの相乗効果による地域の活性化を期待している。貨客混載事業については、道の駅グランテラス筑西でも前向きに考えており、当市の魅力アップや特産品の販路拡大に重要なコンテンツと認識している。今後とも、事業者等と情報を共有しながら活用を図っていく。



他の質問

- ▼ 空き家の状況
- ▼ 地域の活性化
- ▼ 高齢者の買い物難民への対応 ほか

銘柄産地振興と産地力の向上を



森 議員

産地の維持強化と経営安定化の支援を行う

【議員】

市の農業振興で代表的な園芸作物といえば、県の銘柄産地指定と推進産地指定を受けている梨、こだますいか、イチゴが思い浮かぶ。産地の振興、産地力を伸ばすためにどのような取り組みを行っているのか。

【経済部長】

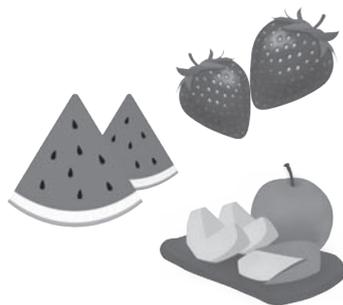
梨、こだますいか、イチゴなどの青果物銘柄産地及び青果物銘柄推進産地の振興については、市長によるトップセールスを初め、茨城放送でのラジオCM、首都圏でのPR活動販売などさまざまなプロモーション活動を展開している。さらに、市の園芸振興対策事業により、産地の維持強化、農業者の経営の安定を図るための支援を行っている。

【議員】

今後の農産物のブランド化施策はどのように進めるのか。

【経済部長】

これまでの農産物ブランド化推進事業により、こだますいかは、全国の産地を牽引する責任産地の評価を得ている。今後は、当初から、ブランド化推進の重点品目であるイチゴ、梨のブランド認証を実施するとともに、特産物を原料とした加工品開発や認知度向上を図るために商談会への出席などを計画している。



他の質問

- ▼ 遊休農地
- ▼ 商工振興施策
- ▼ まち・ひと・しごと創生総合戦略

学校体育館へのエアコン設置を早急に



尾木議員

災害時の避難所のひとつとして検討していく

【議員】

市内の小学校では大規模改造工事中の4校を除きエアコンの設置工事が完了した。だが、通常は部活動等に使用され、災害時には指定避難所となる小中学校の体育館にエアコンの設置はされていない。国のエアコン設置に対する補助事業を利用すれば、市の負担も少なく子供たちにも快適な環境となると考えるがどうか。

【市長】

今回のエアコンの設置により、子供たちの健康管理や教育環境が向上したと思う。体育館へのエアコン設置は災害が起きた時の避難所にもなり、検討して行く必要がある。

【教育部長】

大規模改修工事は空調整備を含め交付金の対象となっている。小中学校の体育館への空調設備は、財源を確保しながら重要な課題とし

て検討していきたい。

【議員】

部活動中の中学生が熱中症で緊急搬送されたと聞くが、どのような状況だったのか。また、熱中症対策に対する具体策は。

【教育部長】

屋外の運動部に所属する2名の生徒が、梅雨明け後に熱中症で搬送されたが、病院での適切な処置により大事には至らなかった。事故防止策として、毎年作成する部活動の運営方針や環境省の熱中症予防サイトに沿って対応してまいりたい。



他の質問

投票率向上

期日前投票

大人の風疹対策

道の駅グランテラスの来場者数 売り上げ実績は

オープンから8月末までに約30万人が来場
売り上げも目標を上回り好調に推移している



小島議員

【議員】

道の駅グランテラス筑西は、時間帯によっては駐車場が確保できない日もあったが、これまでの来場者数、実績は。

【土木部長】

道の駅内の全てのレジの通過者数は、開業から3週間で約13万人、8月はお盆を中心に多くの方に来場いただき、オープンから8月末までの51日間で約30万人を超えている。なお、実績（売り上げ）についても目標を上回り好調に推移している。

【議員】

道の駅のイベントの情報発信は、道の駅側がするべきか、それともそれを支える行政側がするべきなのか。

【土木部長】

道の駅でも広報活動も行い、市でも活発に行うべきである。道の駅は地域振興の拠点施設であり、イベント情報

等は積極的に発信していきたい。

【議員】

決算報告書は当然重要になるが、議会への情報提供は。

【土木部長】

株式会社ちくせい夢開発は、市の出資割合が73.3%である。地方自治法第243条の3第2項に基づき、毎事業年度法人の経営状況を説明する書類を議会に提出することとなっている。次年度以降は決算状況や利用状況について事前に説明したいと考えている。



道の駅グランテラス筑西

他の質問

人口対策

観光行政

幼児教育・保育の無償化で発生する差額で 更なる子育て支援ができないか



眞次議員

市の負担軽減があれば、子育て支援に使いたい

【議員】

10月から幼児教育・保育の無償化が始まる。市の費用負担も増える部分はあるが、国・県の負担分が現行より多く市に入り、今まで副食費が保護者の実費負担となるため、市には差額が発生するのではないか。その差額で無償化とならない方への補助をできないか。

【こども部長】

無償化に伴い、保育の利用料の収入が減り、給付費が増え、市の負担は増加する。また、公立保育施設は全額が市の負担となり、新たに認可外保育施設の利用者に対する補助も始まるため、今のところ市の負担軽減はほぼないものと試算される。現状では3歳未満児への補助は厳しいと考える。

【議員】

無償化とならない方への補助が子育て支援政

策の一つになれば、子育てにすぐく力を入れていく市としてアピールにもなるのでは。

【市長】

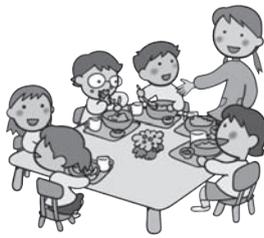
子育て支援は重要だが厳しい面もある。しっかりと考えていきたい。

【議員】

いろいろな形で算出した余剰金が出た場合、ゼロ歳から2歳児への補助はできないか。

【こども部長】

実際に事業が始まり市の負担が軽減できるなら、その分は子育て支援に使いたい。



他の質問

高齡化社会の対策
県道岩瀬二宮線の整備

▼

ドライブレコーダーの設置 ほか

グラウンド・ゴルフの市長杯の開催は

スポーツは高齢者のコミュニケーションにも役立つ
しっかりと考えていきたい



津田議員

【議員】

市の総合計画に生涯スポーツの推進とあるが、高齢者に有効なスポーツであるグラウンド・ゴルフの推進の考えはあるのか。

【教育部長】

グラウンド・ゴルフについては、高齢者のスポーツによる健康の増進に加えて、地域のコミュニケーションなどに大変役立つと考える。体育協会の中にもグラウンド・ゴルフ団体の登録があり、市からも補助を行い推進している。

【議員】

市内で開催された、グラウンド・ゴルフ大会があったが、この大会を知らない愛好者が大勢いた。今後、大会を開催する場合、市として何らかのかかわりをもつことはできるか。

【教育部長】

競技団体と検討する必要があるが、競技団体が主体となり、多くの方々が生き生きと活躍されることが一番であ

る。要請があれば、後援や協賛という形で協力し連携したい。

【議員】

他の地域では、市長杯を開催しているところもあるが。

【市長】

高齢の方がスポーツをするということは、コミュニケーションにも役立つので、しっかりと考えていきたいと思う。



他の質問

▼ 下妻市との広域連携バス

▼ 高齢者雇用対策

にいはりの里の現在の状況は



稲川議員

埋蔵物の保存活用計画策定を進めており
にいはりの里の構想につなげていく

【議員】

にいはりの里については、新治廃寺跡と農業資料館などの整備ということであったが、小栗内外大神宮、小栗城跡を加えてはどうか。現在の状況は。

【教育部長】

にいはりの里を構成する国指定史跡新治廃寺跡について、国庫補助金を活用し埋蔵物の保存活用計画の策定に着手したところである。昨年度は、測量を行い、基礎資料となる地形図を作成した。

【議員】

保存活用計画策定は、業者へ委託するのか。

【教育部長】

この計画は、専門的な知識と経験が必要のため、今年度、専門業者に業務委託をした。また、契約期間は来年3月までとなっている。

【議員】

一帯は、歴史的な市の文化遺産で、協和町時代に整備を計画した経緯

緯がある。園路・遊歩道の整備や国道50号から農業資料館へのアクセスなどの計画を前倒して進めることができな

【教育部長】

現在、文化財の保存活用計画を策定している。文化財の保護、そしてにぎわい、農業資料館見学の利便性の向上、そういった課題を含めて、今後、にいはりの里の構想につなげていく予定である。



新治廃寺跡

他の質問

▼子どもの安全安心対策

▼体育施設の状況と今後のあり方

▼公民館の状況と今後のあり方

東海第二原発の再稼働を止めることが 原発事故をなくす確かなものと考えているが

県及び東海第二原発5キロ範囲内の6市村の判断を注視し、寄り添った行動をとっていききたい



石嶋議員

【議員】

首都圏原発である東海第二原発は、半径30キロ圏に96万人も住んでいる。東日本大震災のときも、津波があつたと70センチ高ければ、海水が入り、全てのポンプが不能になる寸前だった。福井県にある使用済みの高レベル放射性廃棄物を再処理する核燃料サイクル施設「もんじゅ」も廃炉が決定している。高レベル放射性廃棄物の最終処分場もまだ決まっていない。放射線影響の観点では、数万年にわたって人間の生活環境から遠ざける必要がある。稼働から40年も経過した老朽原発、東海第二原発の再稼働を止めることが、原発による異質の災害をなくす確かなものであると考えている。

【市長】

ことしの2月に日本原子力発電は再稼働の意向を示しているが、再

稼働に当たっては、県及び東海第二原発5キロ範囲内の6市村（日立市、常陸太田市、那珂市、水戸市、ひたちなか市、東海村）の事前協議により、実質的に事前了解を得るといふ協定を結んでいる。この6市村の同意がなければ再稼働はないものと思われる。今後、県及び周辺6市村の判断を注視して、その判断に寄り添った行動をとっていききたい。



他の質問

▼市職員の状況

▼防災対策

▼消費税増税 ほか

文化勲章受章者 森田茂先生への バックアップ体制が弱いのでは

森田先生の作品も重点的に展示する
「筑西の至宝 美の巨匠展」を開催する



外山議員

【議員】
文化勲章受章者である板谷波山先生と森田茂先生の、市への作品の寄附数は。

【教育部長】

板谷波山先生が、平成29年の神林コレクションの44点を含め、陶芸作品35点、陶芸作品以外の絵画、鳩杖など15点。森田茂先生は、飯泉俊夫先生のお力添えで60点以上も寄附をいただき、現在96点ある。

【議員】

私が調べたところでは森田先生の作品は、市が買い上げたものが10点、一般の方からの寄附が6点、森田先生からの寄附は80点もある。森田先生の市に対する貢献度は高いが、同じ文化勲章受章者の板谷先生と比べ、バックアップ体制が弱いと感じる。89年に文化功労者、93年に文化勲章、文部省美術展覧会、日本美術展覧会でも多くの受賞を受けて

いるが、先日しもだて美術館に行った時の常設展示室の展示は2点のみ。市への貢献度に見合う展示をしてはどうか。

【教育部長】

森田先生については、これまで以下館市制50周年記念での森田茂特別展、100歳記念の森田茂展、新作品ができた際の新所蔵品展、生誕110周年特別展などを実施した。今年は9月からの企画展「筑西の至宝 美の巨匠展」の中で、先生の作品を重点的に展示していく。



しもだて美術館
常設展示室

他の質問

- ▼ グランテラス筑西
- ▼ 矢野亮先生顕彰
- ▼ 母子島遊水地環境保全と利活用 ほか

市有地や公共施設の有効活用を

市有地は市民の財産、さらなる有効活用に取り組む



田中議員

【議員】

旧下館庁舎や旧市民病院跡地などの公共施設や市有地の利活用について、どのように考えるか。

【市長】

市有地は市民の皆様の大変な財産であり、有効活用を図っていかなくてはいけない。現在、遊休地の売却や貸し付けなど市有財産の有効活用に取り組んでいる。深谷市のマイナスの入札という事例も参考に努力していきたい。

【議員】

市有地や公共施設を財産と捉え、「収益する施設」として民間事業者からプロポーザル方式で提案を受け、貸し付けることにより、収益を得る方法もある。本市の方針について伺いたい。

【総務部長】

ご提案いただいた、民間事業者から提案を募集することについては、市有財産の活用と

財源確保に有効な手段であり、「民間提案制度」として実施している自治体もある。今後は、人口減少社会に対応した効率的な行政運営が求められる。未利用地や公共施設を経営的視点で捉え、民間の柔軟な発想による維持管理コストの最少化や、有効活用を図る「公民連携」といった手法の活用も検討する必要があると認識している。



他の質問

- ▼ 新公会計制度
- ▼ インフラの老朽化
- ▼ 西部メディアカルセンター

筑西市での保育士の処遇改善は



保坂議員

国の制度をフル活用し
さらに市独自の加算事業を実施している

【議員】

10月1日から保育・幼児教育無償化が始まる。少子化の問題があり、無償化して家計の負担を減らし、何とか子どもを増やしたい意図もある。その受け皿となる保育園、幼稚園、認定こども園がしっかりと確立されなければ意味がない。現場で働く保育士の処遇改善が言われて数年経つが、筑西市での取り組みは。

【こども部長】

国の制度で処遇改善加算という賃金改善加算がある。これをフル活用し、さらに、保育士確保促進事業や加配保育士配置事業で市独自の加算事業を実施している。

【議員】

無償化により、入園希望者の増加が想定されるが。

【こども部長】

来年度には、協和保育所が民間移譲され認定こども園となる。ま

た、保育園の4園が認定こども園に移行する予定で、これらが無償化による入園希望者増加対策になると考えている。

【議員】

認可保育園は公定価格が決まっており保育料の値上げは不可能かと思うが、認可外保育所は値上げも制度上可能と思う。便乗値上げを心配するが。

【こども部長】

質の向上を伴わない理由のない保育料値上げが行われないよう注意喚起を徹底し、指導監督を強化する。



他の質問

▼今後の農業

▼人口減少対策

▼市民病院の跡地等

市民記者のみなさんと意見交換を行いました！



7月17日、広報委員会では、市民記者のみなさんと議会のあり方や議会報告会、広報活動などについて活発な意見交換を行いました。

その様子は、広報筑西ピープル9月1日号をご覧ください。

新人議員等研修会を実施しました！



筑西市が進めている各種事業、市行財政全般について見識を広めるため、8月19日～20日に、新人議員等の研修会を行いました。

市の各部局から、主要事業について説明を受けたほか、市内主要施設を見学しました。

市民の声

「JR水戸線整備を」
公共交通の整備、拡充は鉄道から

匿名希望（筑西10万市民）



本市はJR水戸線、真岡鐵道そして関東鐵道と交通の要衝であり、都市基盤の拡充の条件はそろっている。しかし、首都東京へは近くて遠い。

本市には東証一部上場のフアナック、日本ハム、そして日立が進出して筑西市の大きな財源にもなっているし雇用への元にもなっているが、アクセスが悪い。そこでJR水戸線の東京直行乗り入れを要請して利便性サービス強化、筑西市の都市基盤の拡充強化へ貢献して人口増や企業誘致を図ってはどうか。公共交通整備拡充は鉄道整備が急務だ。

筑西市が中心となり沿線の結城市、桜川市、笠間市と連携を図り、茨城県にバックアップをしてもらい、筑西市飛躍を期待する。

市民の声募集

◎募集内容

市議会傍聴の感想

◎規定

一人200字以内

住所、氏名、年齢、職業、電話番号、FAX番号を明記の上、郵送またはFAXにてご応募ください。顔写真を掲載希望の場合は、郵送で顔写真もお送り下さい。

※校正などは、筑西市議会広報委員会にて行います。

◎宛先

筑西市議会事務局
〒308-8616
筑西市丙360番地
FAX 0296-21184

茨城県

市議会議長会から表彰

永年にわたり地方自治の伸張発展に大きな貢献をされた功績により、次の議員が表彰されました。

☆8年以上勤続

- | | |
|-------|----|
| 大嶋 茂 | 議員 |
| 小島 信一 | 議員 |
| 稲川 新一 | 議員 |
| 田中 隆徳 | 議員 |

議会日誌

8月

19日～20日

新人議員等研修会

26日 第6回全員協議会、議会運営委員会

30日 議会運営委員会

9月

4日～26日

第3回筑西市議会定例会

4日 第7回全員協議会

25日 第8回全員協議会、議会運営委員会

26日 広報委員会

10月

1日 茨城県西市議会議長会臨時会

7日 広報委員会、議会運営委員会

8日～9日

経済土木委員会視察研修
(三重県名張市、明和町)

10日 第2回臨時会

15日 茨城県市議会議長会定例会

23日 第9回全員協議会

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は

令和元年 11月27日

に開会の予定です



日	月	火	水	木	金	土
			11/27	28	29	30
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
12/1	2	3	4	5	6	7
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
8	9	10	11	12	13	
休会	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会	

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。
ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。

◎第3回定例会の傍聴者は、延べ204人でした。

議会報告会



筑西市議会では、開かれた議会を目指して、市民の皆様に議会の活動を報告する議会報告会と意見交換会を開催します！



開催日時	場 所		出席議員
午後6時30分〜8時 11月24日(日)	下館会場	アルテリオ (会議室A・B) 〒308-0031 筑西市丙372	三浦 譲 仁平 正巳 津田 修 田中 隆徳 保坂 直樹 中座 敏和
	関城会場	関本公民館 (大会議室) 〒308-0122 筑西市関本上1470	赤城 正徳 箱守 茂樹 榎戸甲子夫 増淵 慎治 大嶋 茂 藤澤 和成
	明野会場	明野公民館 (研修室) 〒300-4517 筑西市海老ヶ島2120-7	外山 壽彦 真次 洋行 稲川 新二 森 正雄 小倉ひと美 石嶋 巖
	協和会場	協和公民館 (総合ホール) 〒309-1107 筑西市門井1962-2	鈴木 聡 秋山 恵一 堀江 健一 尾木 恵子 小島 信一 三澤 隆一

※事前申し込みは必要ありません。どの会場へも自由に参加いただけます。

編集後記

7月には、道の駅『グランテラス筑西』がオープンいたしました。連日たくさんのお客様にご来場いただき、筑西市の新たな観光拠点・交流拠点となっております。

さて、今回の議会だよりから『市民の声』を掲載させていただきました。いかがでしょうか。市民のみなさまと市議会をつなぐこの「議会だより」。市民のみなさまに議会をより身近に感じていただけるように、私たち広報委員会では、みなさまからのご意見をもとに、随時改善しております。

また、11月24日には、4会場に分かれて議会報告会を開催いたします。より多くのみなさまからのご意見を伺いたいと思いますので、ぜひご参加ください。
(小倉 ひと美)

【広報委員会】

委員長 藤 和成
副委員長 中座 敏和
委員 小倉 ひと美
委員 稲川 新二
委員 津田 修
委員 石嶋 巖
委員 仁平 正巳

〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃